

※記載に当たって注意すべき箇所を黄色で着色。

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (社会資本整備総合交付金 (復興))

計画の名称	1 復興を支え、災害に強い道路整備の推進 (復興基本方針関連 (復興))										重点配分対象の該当													
計画の期間	令和8年度 ~ 令和12年度 (5年間)					交付対象	福島県																	
計画の目標	東日本大震災や原子力発電所事故からの早期復興を支援するとともに、災害に強い道路ネットワークの整備を推進する。																							
計画の成果目標 (定量的指標)	・ 早期復興を支援する道路の整備を進める。																							
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="width:60%; vertical-align: top;">復興を支援する道路整備の進捗率 (%) (復興を支援する道路の整備後工区延長) / (復興を支援する道路の整備前工区延長)</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">定量的指標の現況値及び目標値</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">備考</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">当初現況値 (R8当初)</td> <td style="text-align: center;">中間目標値 (R10末)</td> <td style="text-align: center;">最終目標値 (R12)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">0%</td> <td style="text-align: center;">2%</td> <td style="text-align: center;">100%</td> <td></td> </tr> </table>											復興を支援する道路整備の進捗率 (%) (復興を支援する道路の整備後工区延長) / (復興を支援する道路の整備前工区延長)	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (R8当初)	中間目標値 (R10末)	最終目標値 (R12)		0%	2%	100%	
復興を支援する道路整備の進捗率 (%) (復興を支援する道路の整備後工区延長) / (復興を支援する道路の整備前工区延長)	定量的指標の現況値及び目標値			備考																				
	当初現況値 (R8当初)	中間目標値 (R10末)	最終目標値 (R12)																					
	0%	2%	100%																					
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	93,306百万円	A	93,300百万円	B	6百万円	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%												
交付対象事業																								
A 基幹事業																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業主体	道路種別	省略工種	補助率	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (R8-R12) (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考				
												R8	R9	R10	R11	R12								
	道路	一般	福島県	直接	福島県	国道	改築	0.55	国道114号	津島1	L=1,900m W=6.0(9.75)m	浪江町						6,050	1.64					
	道路	一般	福島県	直接	福島県	国道	改築	0.55	国道114号	津島2	L=2,300m W=6.0(9.75)m	浪江町						6,210	1.64					
	道路	一般	福島県	直接	福島県	国道	改築	0.55	国道399号	手七郎1	L=3,000m W=6.0(7.5)m	浪江町						10,500	0.94					
	道路	一般	福島県	直接	福島県	国道	改築	0.55	国道399号	手七郎2	L=3,000m W=6.0(7.5)m	浪江町,飯舘村						10,500	0.94					
	道路	一般	福島県	直接	福島県	国道	改築	0.55	国道399号	滝下	L=4,000m W=6.0(7.5)m	飯舘村						14,000	0.94					
	道路	一般	福島県	直接	福島県	国道	改築	0.55	国道399号	飯樋	L=3,000m W=6.0(7.5)m	飯舘村						10,500	0.94					
	道路	一般	福島県	直接	福島県	都道府県道	改築	0.55	原町二本松線	長泥1	L=500m W=6.0(8.0)m	飯舘村						1,350	1.42					
	道路	一般	福島県	直接	福島県	都道府県道	改築	0.55	原町二本松線	長泥2	L=1,000m W=6.0(8.0)m	飯舘村						2,700	1.42					
	道路	一般	福島県	直接	福島県	都道府県道	改築	0.55	原町二本松線	長泥3	L=1,800m W=6.0(8.0)m	飯舘村						4,860	1.42					
	道路	一般	福島県	直接	福島県	都道府県道	改築	0.55	浪江三春線	鷹巣峠	L=1,500m W=6.0(8.0)m	葛尾村						5,250	1.87					
	道路	一般	福島県	直接	福島県	国道	改築	0.55	国道288号	湯の神	L=2,500m W=6.0(7.5)m	大熊町,双葉町						2,250	1.50					
	道路	一般	福島県	直接	福島県	都道府県道	改築	0.55	長塚請戸浪江線	北幾世橋	L=1,300m W=6.0(10.0)m	浪江町						3,770	1.28					
	道路	一般	福島県	直接	福島県	国道	改築	0.55	国道114号	浪江1	L=3,000m W=6.5(20.5)m	浪江町						8,700	1.26					
	道路	一般	福島県	直接	福島県	国道	改築	0.55	国道114号	浪江2	L=1,700m W=13.0(30.0)m	浪江町						4,590	1.26					
	道路	一般	福島県	直接	福島県	都道府県道	改築	0.55	井手長塚線	猿田	L=1,200m W=6.0(8.0)m	浪江町						1,080	2.33					
	道路	一般	福島県	直接	福島県	都道府県道	改築	0.55	落合浪江線	谷津田	L=1,100m W=6.0(10.0)m	浪江町						990	2.42					
合計												93,300												
B 関連社会資本整備事業																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業主体	省略工種	補助率	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (R8-R12) (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考					
											R8	R9	R10	R11	R12									
	道路	一般	福島県	直接	福島県		0.50	交通安全施設整備事業	信号機の設置	浪江町						6								
合計												6												

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業主体	省略工種	補助率	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (R8-R12) (百万円)	備考
											R8	R9	R10	R11	R12		
											合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

  

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業主体	省略工種	補助率	要素となる事業名	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (R8-R12) (百万円)	備考
											R8	R9	R10	R11	R12		
											合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R8	R9	R10	R11	R12
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (i = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合 その理由					

※ 令和8年度以降の各年度の決算額を記載。